

# 第6学年〇組外国語科学習指導案

令和5年〇月〇日(〇)第〇校時  
 活動場所 6年〇組教室  
 指導者

1 単元名 NEW HORIZON Elementary English Course6 Unit5 「We all live on the Earth.」

## 2 単元について

### (1) 本単元の趣旨

本単元「We all live on the Earth.」では、地球に暮らす生き物について考えるために、それら生き物どうしのつながりや生き物が安心して生活するために自分達にできることなどについて、短い話を聞いてその概要が分かったり、伝え合ったり、話したりすることを目標としている。生き物どうしのつながりについては、6年理科「生物のくらしと環境」で学習している。理科では、食物連鎖の関係に加えて、外来種によって日本の生態系が破壊され、在来種が減ってきており、同様の問題が世界で起きていることを学習した。6年総合「世界を知ろう」では、SDGsについても学習しており、海洋ごみを海の生き物が食べてしまっていることや、生物の多様性を守る大切さを学習した。そこで、カリキュラム・マネジメントの視点を持ち、これまでの他教科の学習を関連付け、活かした授業を展開していく。「生き物が安心して生活するために自分達にできることを英語で発表する」という単元のゴールを設定することで、主体的に学習に取り組む力を育てていく。

また、本単元では言語活動を充実させるために、場面設定を工夫し、児童が必要感をもって学習できるようにする。そのため、対面とオンラインを組み合わせた授業形態である「オンライン・ブレンディッド授業」を取り入れ、実際に10人程度のALTとオンライン上でやり取りを繰り返し行う。やり取りを繰り返し行うことで、伝わったときの「分かった」「できた」を体験させ、英語を使ってコミュニケーションをする「楽しさ」を感じさせたい。

### (2) 本単元のゴール

本単元のゴールを、「生き物が安心して生活するために、自分達にできることを発表しよう。」と設定した。単元のゴールを1時間目に提示することで、見通しを持って、学習に取り組めるようにする。他教科の学びを活かし、目的意識を持たせ、ゴールに向かって毎時間の活動に必要な感を感じながら学習に取り組めるようにする。目標とする「話すこと(発表)」の例は以下の通りである。十分に音声に慣れ親しむ時間を確保し、繰り返し聞いたり話したりする活動を通じて、身に付けさせていきたい。

領域	話すこと(発表)
話題	生き物が安心して生活するために、自分達にできることを発表しよう。
表現例	All: Hello, everyone. S1: Where do sharks live? Sharks live in the sea. S2: What do sharks eat? Sharks eat sea turtles. Sharks are strong. S3: What do sea turtles eat? Sea turtles eat jellyfish. Sea turtles are cute. S4: But sea turtles eat a plastic bag too. I am sad. I want to reduce marine debris. All: We all live on the Earth. Thank you for listening.

### 【言語材料】

『文章表現』 Where do ~ live? ~ live in... What do ~ eat? ~ eat...	『語彙』 海の生き物 (whale など) 自然 (desert など) からだ (head など) 動物 (bear など) 虫 (ant など)
--	---

## 3 児童の実態について (省略)

## 4 研究主題との関連及び指導観

### (1) 研究主題

# 主体的に学習に取り組む児童の育成 ～「わかる」「できる」「楽しい」外国語授業の工夫を通して～

### (2) 仮説と手立て、指導観

#### 仮説 1

学校共通の指導法を基に、児童の実態に応じた指導を行えば、コミュニケーションの仕方がわかり、楽しく活動することができ、コミュニケーション能力が高まるだろう。

〈手立て〉

#### ○学校共通の指導法の確立

・全職員で指導法や授業の流れを確認し、学校共通の指導法でどのクラスも同じように授業を進める。

#### ○系統的な指導の確立

・担当学年だけでなく、全職員で全学年の学習内容をつかみ、発達段階に応じた系統的な指導を行う。

#### ○児童の実態の把握

・授業の様子やふり返り、アンケートなどで各クラスの実態を把握し、授業改善に役立てる。

〈手立ての実際〉

#### ○学校共通の授業の流れの活用

学校共通の授業の流れを活用し授業を展開することで、学年ごとの指導法の違いによるつまづきを防ぎ、児童が安心して、外国語を学ぶことができるようにする。

#### ○系統的な指導の確立

外国語活動・外国語言語材料一覧表を活用し、全学年の学習内容を確認することで、発達段階に応じた系統的な指導を行う。

#### ○振り返りの充実・児童の実態に応じた指導

振り返りの時間を確実に確保することで、児童が楽しいと感じていることや難しいと感じていることを把握し、授業改善に繋げる。また、振り返りカードに授業で扱った Main sentence を記入することで、児童が1時間で何を学んだのかを明確にさせるとともに、いつでも学習内容を振り返れるようにする。

スモールステップで「わかった」「できた」という体験を多く積み重ねることや非言語コミュニケーションも大切にさせる。授業の中で、音声に慣れ親しむ時間を十分にとり、繰り返し練習することで「わかった」「できた」と達成感をもち、「楽しい」と感じられるようにする。

#### 仮説 2

必要感のある場面設定をし、くり返し同じ外国語の音声を聞いて慣れ親しむことで、児童は自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようになるだろう。

〈手立て〉

#### ○場面設定の工夫

・必要に迫られる場面設定を行うことで、児童が必要感を感じながら学習に取り組めるようにする。

#### ○目標の明確化

・CAN-DO リストと外国語活動・外国語指導一覧表を活用する。

#### ○伝える場面設定

・授業中目標となる外国語を伝える場面を設定し、言語活動を充実させ、考えや気持ちを伝えることに慣れるようにする。

〈手立ての実際〉

#### ○場面設定の工夫

本単元のゴールを「生き物が安心して生活するために、自分達にできることを発表しよう。」とし、目的意識を持って発表できる場面を設定する。その過程として、基礎情報である生き物が住んでいる場所や食べているものの伝え方の学習や実際に伝え合う活動を取り入れることで、児童が常に必要感を感じながら取り組めるようにする。また、ゴールまでの道筋を常に黒板上部に掲示することで、今の活動がゴールに結びついていることを自覚させ、活動に必要な感を持たせる。

#### ○目標の明確化

CAN-DO リストや外国語活動・外国語指導計画一覧表を活用し、目標を明確にすることで、教師も児童も見

通しを持ち、安心して授業に取り組めるようにする。

○伝える場面設定

毎時間目標となる外国語を伝える場面を設定し、繰り返し自分の考えや気持ちを伝えることで、自信をもってやり取りができるようにする。本単元では、ペアや学級全体でのやり取りに加え、オンライン・ブレンディッド授業を取り入れる。外国の人と直接対話をするという必要感のある場面設定をすることで、言葉が通じ合うことの楽しさを十分に感じさせ、自分の考えや気持ちを主体的に伝え合えるようにする。

仮説3

校内や生活場面で外国語に触れる環境を整えたり、児童が興味を持って取り組むことができる言語活動を授業に取り入れたりとすることで、児童は主体的にコミュニケーションを図るようになるだろう。

〈手立て〉

○校内環境の整備

- ・外国語に触れる機会を増やせるように、校内の環境を整備し、外国語への意欲を高める。

○English Day の設定

- ・毎週水曜日を English Day とし、外国語に触れる機会を増やし、外国語への意欲を高める。

○言語活動の工夫

- ・他の教科や学校行事などに関連した内容を取り扱い、興味を持って取り組むことができるようにする。

〈手立ての実際〉

○校内環境の整備

校舎内の廊下や階段、教室などに英語に親しむための掲示物を用意し、日常的に英語に触れることができるようにする。特に教室では、当該単元に関連する掲示をし、いつでも見られるようにしておく。

○English Day の設定

毎週水曜日の English Day には、英語であいさつを行う。また、日直の号令や他教科などで積極的に英語を活用する。

○言語活動の工夫

言語活動を行う際に、他の教科や学校行事などに関連した内容を取り入れる。本単元では、6年理科「生物のくらしと環境」と6年総合「世界を知ろう」で学んだことを活かして学習を行う。他教科で学んだことを相手意識、目的意識をもって伝え合うことで、進んで学習に取り組むことができるようにする。

5 単元の目標

地球に暮らす生き物について考えるために、ALT や友達に、生き物が安心して生活するために自分達にできることなどについて、発表する。

- ・地球に暮らす生き物について考え、そのつながりや生き物が安心して生活するために自分達にできることを発表する語句や表現を聞いたり、言ったりすることができる。〈知識及び技能〉
- ・教師や友達に（生き物が安心して生活するために、自分たちにできることを）伝えるために、地球に暮らす生き物について理解を深め、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表している。〈思考力、判断力、表現力等〉
- ・教師や友達に（生き物が安心して生活するために、自分たちにできることを）伝えるために、地球に暮らす生き物について理解を深め、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しようとしている。〈学びに向かう力、人間性等〉

6 単元の評価規準

（本単元における「読むこと」、「書くこと」については、目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと [聞]	① 〈知識〉 [Where do ~ live?, ~ live in ..., What do ~ eat?, ~ eat ...,およびその関連語句など] について、理解している。		

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">やり取りや 話すこと ／ 発表発</p>	<p>①〈知識〉地球に暮らす生き物についての短い話の概要を、理解している。</p> <p>②〈技能〉地球に暮らす生き物について、お互いの情報や考えなどを伝え合う(話す)技能を身に付けている。</p> <p>③〈技能〉自然とどのようにかわり、環境を守るためにどんなことができるか、自分の考えや気持ちを整理してまとまりのある内容を話す技能を身に付けている。</p>	<p>①地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、相手に伝わるように工夫をしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている(話している)。</p> <p>②自然とどのようにかわり、環境を守るためにどんなことができるか、聞き手に配慮して、自分の考えや気持ちを整理してまとまりのある内容を話している。</p>	<p>①地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、相手に伝わるように工夫をしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おう(話し合おう)としている。</p> <p>②自然とどのようにかわり、環境を守るためにどんなことができるか、聞き手に配慮して、自分の考えや気持ちを整理してまとまりのある内容を話そうとしている。</p>
---	--	--	--

7 単元計画 (8時間扱い)

時	◆目標・○活動	評価			
		知・技	思・判・表	態	評価規準 (評価方法)
1 ・ 2	<p>◆生き物の暮らしについてのやり取りのおおよその内容を理解する。</p> <p>○Greeting</p> <p>○Our Goal ・単元のゴールである発表のモデルを提示し、単元の見通しを持たせる。</p> <p>○Let's Sing "We all live together." ・単元の言語材料に慣れる。</p> <p>○Small Talk 「What animals can you see in the sea?」</p> <p>○Today's Target 「生き物の暮らしについてのやり取りを聞いて、おおよその内容を理解しよう」</p> <p>○Word Link 内容：海の生き物、自然・からだ</p> <p>○Let's Try ポインティングゲーム</p> <p>○Let's Chant "Sea turtles, sea turtles, where do you live?" ・単元の言語材料に慣れる。</p> <p>○Starting Out (英文聞き取り) ・音声から分かったことを記入し、発表する。</p> <p>○Let's Read and Write</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Looking Back</p> <p>○Greeting</p>				<p>※ 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
3	<p>◆生き物がどこで暮らし、何を食べているのかについて、聞いたり話したりする。</p> <p>○Greeting</p> <p>○Let's Sing "We all live together." ・単元の言語材料に慣れる。</p> <p>○Small Talk 「What can penguins do well?」</p> <p>○Today's Target 「生き物がどこで暮らし、何を食べているのかについて、聞いたり話したりしよう」</p> <p>○Let's Chant "Sea turtles, sea turtles, where do you live?"</p>	<p>や</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>聞</p> <p>①</p>			<p>知 (や①) 〈知識〉 [Where do ~ live?, ~ live in ..., What do ~ eat?, ~ eat ... , およびその関連語句など] について、理解している。(行動観察)</p> <p>技 (や②) 〈技能〉 地球に暮らす生き物について、[Where do ~ live?, ~ live</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の言語材料に慣れる。</li> <li>○Word Link 内容：動物、虫</li> <li>○Let's Listen (英文聞き取り)</li> <li>音声から分かったことを記入し、発表する。</li> <li>○Let's Try</li> <li>生き物がどこで暮らし、何を食べているのかについてたずね合う。</li> <li>○Let's Read and Write</li> <li>○Sounds and Letters</li> <li>○Looking Back</li> <li>○Greeting</li> </ul>				<p>in …, What do ~ eat?, ~ eat …, およびその関連語句など]を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合う(話す)技能を身に付けている。(行動観察)</p> <p><b>思</b> (聞①)</p> <p>地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、その生き物の生態や特徴など、具体的な情報を聞き取っている。(行動観察)</p>
4 (本時)	<p>◆友達や先生の好きな生き物がどこで暮らし、何を食べているかについて、やりとりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○Greeting</li> <li>○Let's Sing “We all live together.”</li> <li>○Let's Chant “Sea turtles, sea turtles, where do you live?”</li> <li>単元の言語材料に慣れる。</li> <li>○Today's Target 「友達や先生の好きな生き物について、聞いたり話したりしよう」</li> <li>○Word Link 内容：動物、虫</li> <li>○Let's Try</li> <li>友達や先生の好きな生き物とそのつながりを知るために、「Who am I?」クイズを行う。</li> <li>○Let's Read and Write</li> <li>○Looking Back</li> <li>○Greeting</li> </ul>			<p><b>や</b> ①</p> <p><b>や</b> ①</p> <p><b>思</b> (や①)</p> <p>地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、相手に伝わるように工夫をしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている(話している)。(行動観察)</p> <p><b>態</b> (や①)</p> <p>地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、相手に伝わるように工夫をしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おう(話し合おう)としている。(行動観察)</p>	
5 ・ 6	<p>◆絶滅危惧種など環境について考え、世界と日本の文化に対する理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○Greeting</li> <li>○Let's Sing “We all live together.”</li> <li>単元の言語材料に慣れる</li> <li>○Let's Chant “Sea turtles, sea turtles, where do you live?”</li> <li>単元の言語材料に慣れる。</li> <li>○Let's Listen (英文聞き取り)</li> <li>音声から分かったことを記入し、発表する。</li> <li>○Today's Target 「絶滅危惧種など環境について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう」</li> <li>○Do you know? (英文聞き取り)</li> <li>教科書の資料をもとに絶滅危惧種など環境について考え、発表する。</li> <li>○Challenge</li> <li>環境を守るためにどんなことができるのか考え、伝え合う。</li> <li>○ことば探検</li> <li>英語では語順が変わると文の意味がどのように変わるか考える。</li> <li>○世界のすてき (英文聞き取り)</li> <li>ブラジルについての映像や音声を視聴し、分かったことを記入し、発表する。</li> <li>○Sounds and Letters</li> </ul>				<p>※ 本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>

	○Looking Back ○Greeting				
7	◆地球に暮らす生き物について聞いたり話したりして、自分達のできることを考え、発表の準備をする。 ○Greeting ○Let's Sing "We all live together." ・単元の言語材料に慣れる ○Small Talk 「Where do lions live?」 ○Today's Target 「地球に暮らす生き物について聞いたり話したりして、発表の準備をしよう」 ○Let's Chant "Sea turtles, sea turtles, where do you live?" ・単元の言語材料に慣れる。 ○Step 1 ・生き物が暮らす場所や食べるものを聞いたり、話したりする。 ・生き物が安心して生活するために、自分達にできることを聞いたり、話したりする。 ○Step 2 ・決めた場所の食物連鎖のプレゼンテーションの資料を作る。 ・教科書のヒントを参考に、「わたしのセリフ」をふくらませる。 ○Sounds and Letters ○Looking Back ○Greeting				技 (発③) (技能) 自然とどのようにかかわり、環境を守るためにどんなことができるか、自分の考えや気持ちを整理してまとまりのある内容を話す技能を身に付けている。(行動観察)
8	◆生き物が安心して生活するために、自分達にできることを発表する。 ○Greeting ○Let's Sing "We all live together." ・単元の言語材料に慣れる ○Today's Target 「生き物が安心して生活するために、自分達にできることを発表しよう」 ○Let's Chant "Sea turtles, sea turtles, where do you live?" ・単元の言語材料に慣れる。 ○Step 3 ・生き物が安心して生活するために、自分達にできることを発表する。 ○Sounds and Letters ○Looking Back ○Greeting			発②	思 (発②) 自然とどのようにかかわり、環境を守るためにどんなことができるか、聞き手に配慮して、自分の考えや気持ちを整理してまとまりのある内容を話している。(行動観察) 態 (発②) 自然とどのようにかかわり、環境を守るためにどんなことができるか、聞き手に配慮して、自分の考えや気持ちを整理してまとまりのある内容を話そうとしている。(行動観察)

※「読むこと」と「書くこと」の評価は単元を通して継続して見取っていく。

## 8 本時の学習指導 (本時 4/8)

### (1) 目標

友達や先生の好きな生き物がどこで暮らし、何を食べているかについて、聞いたり話したりする。

### (2) 準備

教科書・・・**教** デジタル教材・・・**デ教** 絵カード・・・**絵カ** 振り返りカード・・・**振カ**  
Picture Dictionary・・・**PD** タブレット・・・**PC** ワークシート・・・**WS**

### (3) 展開

時間	○児童の活動	・指導者の活動 ◎評価〈方法〉 ☆「三郷の授業づくり」振り返りチェック10 ★本校の重点項目	準備物
5分	○Greeting ○Let's Sing ・ We all live together. を歌う。 ○Let's Chant ・ Sea turtles, sea turtles, where do you live? を歌う。	・元気に挨拶させる。 ・日付、曜日、天気、体調について聞く。 ・音声、字幕をつけて音楽を流す。 ・明るく楽しく歌えるよう、肯定的な声かけをする。  ・歌詞の意味を意識させながら歌うように声かけをする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">デ教</div>
6分	○Today's Target  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             友達や先生の好きな生き物がどこで暮らし、何を食べているかについて、やりとりしよう。           </div> ○Word Link ・PDの「動物」「虫」について、各自デジタル教科書を使って確認する。	・友達や先生の好きな生き物がどこで暮らし、何を食べているかについて、やり取りすることを確認する。 ☆振り返りチェック10の3 ・自分が分からない単語や不安な単語を重点的に練習するように声かけをする。 ・練習している様子を観察し、支援が必要な児童に助言をする。 ・絵カードを用いて、児童が正しく発音できていない単語や定着の難しい単語を全体で確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">PC・PD</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">絵カ</div>
28分	○Let's Try③ ・友達や先生の好きな生き物とそのつながりを知るために、「Who am I?」クイズを行う。 ・デモンストレーションをもとに、クイズに正解するために、どのような質問ができるかを考えさせる。 (例) 住みか、生態、色、大きさ、能力 等 ・ペアでクイズを出し合う。	・教師が児童にデモンストレーションを見せる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             A : Let's enjoy a quiz! Who am I?              B : Where do you live?              A : I live in the sea.              B : What do you eat?              A : I eat a jellyfish.              But sharks eat me.              B : You are a sea turtle!              A : Yes, I am a sea turtle! / No, I am not ~.              I like sea turtles.              Sea turtle is cute. (自分の思い等も伝える)           </div> ・既習事項を確認し、適宜指導する。 ・中間指導を行う。 ① めあてに対して、児童が工夫している点や足りない部分を取り上げ共有する。 ② 言いたかったけど言えなかったことについて、どのように言えばよいかを考えさせる。 ③ 児童のつまずきの解消や目的の確認などをするために助言をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">WS</div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">PC</div>
	・オンラインでALTとクイズを出し合う。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">             ◎思(や①) 地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、相手に伝わるように工夫をしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている(話している)。(行動観察)           </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             ◎態(や①) 地球に暮らす生き物クイズを楽しむために、相手に伝わるように工夫をしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合おう(話し合おう)としている。(行動観察)           </div>	★本校の重点項目 (場面設定での言語活動の充実)	

2分	○Let's Read and Write ・P. 88 にわたしのせりふを記入する。	・例文を参考に、自分の選んだ生き物が食べているものを記入させる。	教
4分	○Looking Back ・振り返りシートに振り返りを書く。 ○Greeting	・本時の授業で気付いたことや新たに学んだことを自分の言葉で書かせる。 ☆振り返りチェック10の9 ・振り返りの内容を学級全体で共有させ、次時への意欲を高める。 ・アイコンタクトやジェスチャーを行っていた児童や、モデル文に付け足してやり取りをしていた児童を称賛し、学級に広める。 ・元気に挨拶させる。	振カ

#### (4) 評価基準

「思考・判断・表現」については指導したことを踏まえ、以下の2つの条件を満たしていれば「b」としている。

条件1：先生や友達が好きな生き物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの情報や考えなどを伝え合っている。
条件2：聞き手に配慮し、言語だけでなくアイコンタクトやジェスチャー等も交え、やりとりを行っている。

	評価	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
やり取り 話すこと	a	聞き手が興味を持つ情報を詳しく述べたり、様々な既習表現を使用したりして、2つの条件を満たしてやりとりを行っている。	聞き手が興味を持つ情報を詳しく述べたり、様々な既習表現を使用したりして、2つの条件を満たしてやりとりを行おうとしている。
	b	2つの条件を満たしてやりとりを行っている。	2つの条件を満たしてやりとりを行おうとしている。
	c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

上記評価項目に満たず、本時で（努力を要する）状況（c）と評価した児童がいる場合は、（概ね満足できる）状況（b）に到達できるよう、次時以降も意図的に、対象児童を観察し、継続した指導や支援を行う。例えば既習語句や表現を用いて、まず指導者が自分のことを話した後に、児童に尋ねるなどして、語句や表現を十分に聞かせたり、使ったりする機会を設け、改善状況を見取る。

#### (5) 板書計画

10/25

**Today's Schedule**

Greeting

Let's Sing

Let's Chant

Today's Target

Word Link

Let's Try

Let's Read and Write

Looking Back

Greeting

生き物の暮らしについて聞いてみよう!

生き物のつながりについて、聞いたり話したりしよう!

生き物のつながりの問題点と解決方法を考えよう!

**Today's Target**

友達や先生の好きな生き物について、聞いたり話したりしよう。

「動物」「虫」の絵カード

**Let's Try**

A : Let's enjoy a quiz! Who am I?  
 B : Where do you live?  
 A : I live in the sea.  
 B : What do you eat?  
 A : I eat a jellyfish. But sharks eat me.  
 B : You are a sea turtle!  
 A : Yes, I am a sea turtle! / No, I am not ~.  
 I like sea turtles. Sea turtle is cute.

自分達に出来ることを発表しよう!